

地域名	読谷村
事業主体	読谷村商工会
参画団体	<p>【公的機関】 読谷村、読谷村商工会</p> <p>【民間企業等】 デジタルあじま ぁ、(有)開発屋でいきたん、農協読谷支店、(株)ユンタンザ、手作りの店 紅、(株)かぎぜん寿味屋、(有)ミッシェル和洋菓子店、(株)中部食品(株)お菓子のポルシェ、沖縄ハム総合食品(株)、(株)がんじゅう、清流舎、Cafe room ひととき、(有)沖縄スカイ観光サービス、(株)読谷ククルリゾート沖縄</p> <p>【民間団体】 読谷村観光協会、読谷山花織事業協同組合、読谷漁協協同組合</p> <p>【その他】 読谷村生活研究会</p>
活用する地域資源	<p>【現在活用を推進している地域資源】 紅イモ、スイカ、メロン、モズク等水産物、読谷山花織、ヤチムン(陶器)</p> <p>イモそのものから活用されていない茎や葉に視点を変えると同時に、定置網で大量に獲れる魚種に着目し、新たな特産品作りと販路拡大を図る。</p>
これまでの活動内容	<p>昭和61年に取り組んだ特産品開発は、紅イモのようかんとメロン、スイカの漬物、読谷山花織のワンポイントエプロンである。成果物展示会や独自の物産展、県産業祭り等に展示し、アンケート調査等を実施した。しかし、紅イモを除いては、原材料や引き取る企業等の課題により進展は無かった。</p> <p>観光振興は資源の掘り起こしをし、観光パンフレットやポスターを県内の人気の高いアーティストに依頼し作成した。前者は本村の文化的観光資源が張り付く県道12号線を「カルチャービューロード」と命名した。又後者は、そのキャッチコピーを「むらは宝島」とし、本村の観光資源の主役である残波岬をベースとして、ヤチムン(陶器)や読谷山花織、紅イモ、メロン、スイカ等々の産物が地球規模での広がりを感じさせるデザインとし、本村のイメージアップを図った。</p> <p>紅イモについては、既存の企業や商工会主導で設立したむらおこし会社等の努力により商品化され、県民や観光客に爆発的に売れ販路を拡大し、今や数十億円産業に育ち雇用も数百人にも及ぶ成果を上げている。また、観光パンフ、ポスターの両者ともとても好評で、本村の観光ガイドや物産展でも活躍。さらにその後の村の作成するパンフ等にも活用され、本村観光振興に大きく貢献した。</p> <p>他方、メロン、スイカ、読谷山花織ワンポイントエプロンについては、原材料の確保やコスト等に課題がありその改善ができなかった。そのために加工業者の育成ができなかつたことは大きな反省点である。</p> <p>また、観光振興のために命名した「カルチャービューロード」が活用されていないことから、今後検討を要する。</p> <p>紅イモの原材料については、その確保が十分でない。生産高は伸びているが、多くは村外に流出している。役場や農協等の指導により改善の必要有り。メロン、スイカや読谷山花織についても原材料に課題があり、その対策が必要。</p>

	<p><b>【組織体制】</b></p> <pre> graph TD     A["【専門家】 ・コーディネート ・商品開発"] --&gt; B["読谷村商工会"]     C["【関係機関等】 ・連携、技術指導"] --&gt; B     B --&gt; D["【委員会(特産品開発)】 ・事業を計画的・効果的に 運営する"]     B --&gt; E["【参画事業者】 ・原材料調達加工等"]     B --&gt; F["展示会及び商談会 販路開拓及び市場調査"]         </pre>
<p>今後の課題 や活動計画</p>	<p><b>【課題】</b></p> <p>紅イモづるパウダーについて評価は高いが、歩留まりが低くコスト高になってしまう。生産工程等を工夫し、その低減をいかに図るかが課題。 そばやポーポーとのコラボは紅イモづるパウダーのコスト次第と言える。 ジュシーの素も、葉の調達に課題がありその解決が先決。 読谷ウェアは好評であるが、伝統工芸品の活用のため、その調達とコスト低減が課題。</p> <p><b>【活動計画】</b></p> <p>成果物のバージョンアップを図るとともに、独自の物産展や展示会等を開催し、販路の拡大に繋げていく。</p>
<p>行政の支援</p>	<p><b>【国】</b></p> <p>平成19年度 「小規模事業者新事業全国展開支援事業」 ～「読谷まるごとブランド・イモづるプロジェクト」～</p> <p>平成20年度 「地域力連携拠点・事業承継支援センター事業」</p>
<p>その他</p>	<p><b>【成果物】</b></p> <p>紅イモづるパウダー、 紅イモづるそば、 楚辺ぽーぽー（パウダー入り） 読谷ジュシーの素（紅イモの葉入り） 青切りメロンのつけもの、 マース煮（塩漬） もずく丼の素（右写真） にんじんかまぼこ、 読谷ウェア（読谷山花織を活用したウェア）、 統一ロゴマーク</p>
<p>連絡先等</p>	<p>読谷村商工会 電話番号：098-956-4011 ホームページ <a href="http://www.yomitan.or.jp/">http://www.yomitan.or.jp/</a></p>